

学校通信

ひがしやま 第25号

発行日 令和7年7月16日(水)
発行者 別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長 谷川 芳明

○夏休みの過ごし方について。

・長い夏休みが始まります。健康と安全に十分配慮した上で、いろんな体験ができるといいなあと思っています。学校では、なかなかできない「学び」が、「外」にはたくさんあります。子どもたちが、さらにたくましくなって、2学期を迎えるたらと思っています。

特に中学3年生は、夏季休業中にもオープンスクールなどが開催され、いよいよ入試モードですね。中学生最後の夏休みを有意義に過ごし、自分の目指す未来を、より確実なものにする「努力」を惜しまないでほしいです。2学期には運動会など行事が目白押しです。日々成長していく子どもたちの姿を楽しみにしています。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

○読書好きな本校の子どもたちのために。

・図書室の壁面に、児童生徒を対象に行った読書アンケートの結果を掲示しています。1か月1冊も本を読まない子どもはいませんし、読書のすばらしさを自分の言葉で表現できる子どもたちがたくさんいます。今回、読書に、より興味関心をもってもらえるよう工夫し、「本の夏福袋」と題して、いろんなテーマで、複数の本を袋詰めしています。

児童生徒が、ご家庭に持ち帰った際には、一緒にご覧になられてはいかがかと思います。



★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

○「の」って何？

・中学生が8月の職場体験学習に向け、準備を進めています。

先日、訪問先企業の担当者あて、事前打合せのアポイントメントをとるため、学校から、生徒それぞれが電話をかけました。なかなか電話が繋がらない生徒もいたので、校長室の電話利用を許可し、その様子を、そばで眺めていました。

手もとの「台本」を見ながら、慣れない言葉使い、趣旨を懸命に伝えようとして、緊張の汗(大粒の)をかきながら、時にやり遂げた感で、ほっとして、受話器を置いたりして。

生徒がダイヤル番号を押す際、サポートで横についている教師が、相手先の電話番号を「〇〇の、××××」と読みあげた時、生徒が『先生、「の」って何？』と。困ったような、不思議そうな、その表情に、思わず笑みがこぼれました。